

創立から80年
新館開館から20年



現在の岐阜県図書館 開館(1995年)

清流の国ぎふ



岐阜公園内へ岐阜県立図書館 移転(1957年)



岐阜県立岐阜図書館 創立(1934年)

岐阜県図書館の運営方針 平成26年度～平成30年度

発行年月 | 平成26年7月

発行・編集 | 岐阜県図書館

〒500-8368

岐阜市宇佐4丁目2番1号

電話 <058>275-5111

FAX <058>275-5115

URL <http://www.library.pref.gifu.lg.jp/>

開館時間 平日 午前10時～午後8時

土日祝 午前10時～午後6時

岐阜の



ひとづくり、



ものづくり、



まちづくり



を支えます



岐阜県図書館の運営方針 平成26年度～平成30年度

岐阜県図書館の使命

岐阜のひとづくり、ものづくり、まちづくりを支えます

1

資料の収集・保存・提供を通じて、県民の生涯学習と個人や地域の課題解決を支援します。

2

県の中核図書館として、県内市町村図書館等のサービス向上を支援します。

1

資料の収集・保存

2

図書館サービス

3

県内市町村図書館等への支援

4

職員研修・広報活動



岐阜県のことを調べたい!

起業したいけど参考になる本を探してます!

趣味の幅を広げたい!

子育てのことで参考になる本はある?

専門分野の文献はあるかな?

そんなときは
岐阜県図書館におたずねください!

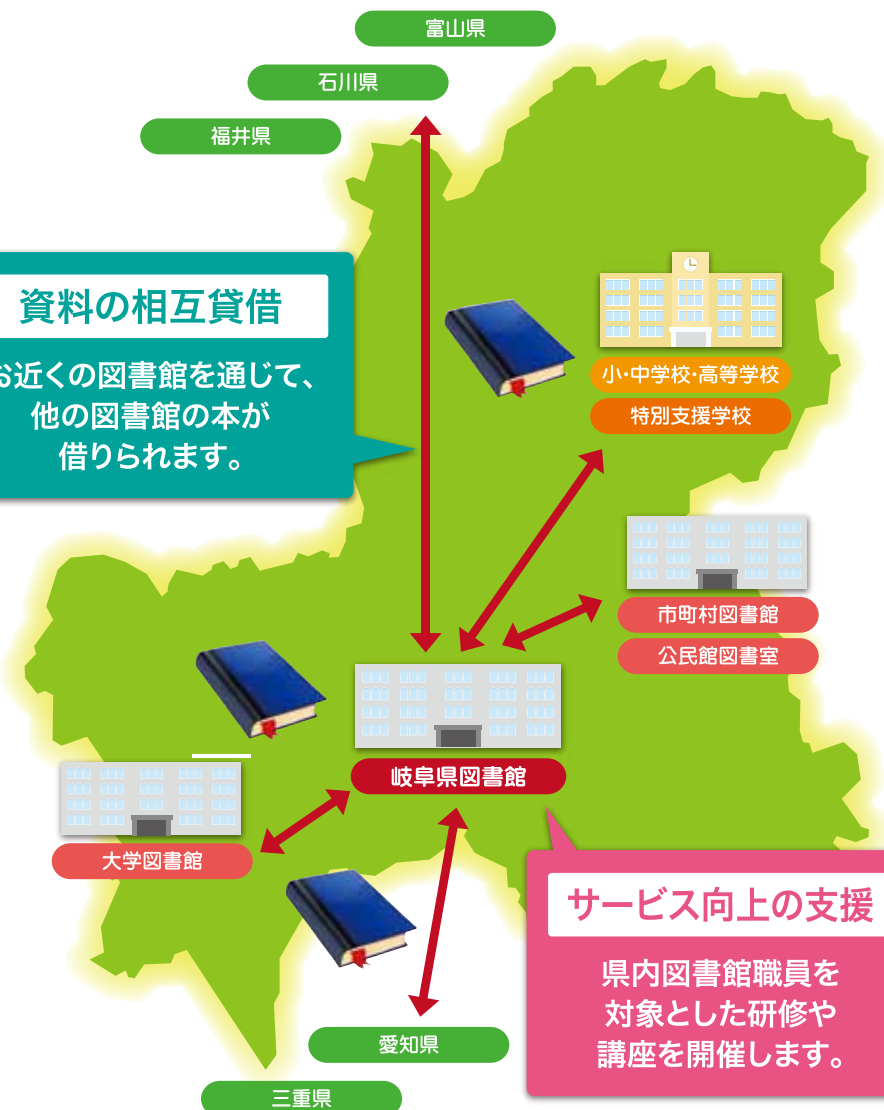
- 豊富な本・雑誌・地図
- しらべかた案内(パスファインダー)
- レファレンスサービス

で、みなさまのお役に立ちます。

課題解決!!

資料の相互貸借

お近くの図書館を通じて、他の図書館の本が借りられます。



サービス向上の支援

県内図書館職員を対象とした研修や講座を開催します。

岐阜県図書館に期待すること



岐阜県出身作家

中村 航 氏

あれを覚えておかなきゃならない、手元にこれを保存しておかなきゃならない、などという欲求にはきりがなく、ただ個人の脳や保管スペースには物理的な制限がある。覚えておけることも保管しておけるものも、知的作業を繰り返す人間の欲求に比べたら、微々たるものだ。

だけど僕らには図書館がある。図書館が保管しておいてくれるから、僕らはモノを忘れることができる。図書館が保存しておいてくれるから、僕らは保有をあきらめることができる。図書館というのは、実は僕らの最後の砦なのだ。

以前、岐阜県図書館にお邪魔したとき、収集する郷土関係資料や、絵本や、地図を見せてもらった。全国から研究者などが訪れるということだったが、それも頷ける話で、圧倒的な資料数だった。最後の砦は強固で、使い勝手もとてもいい。ここは全国に誇る素敵な図書館だ。

PRなどを通じて、これらがもっともっと有効活用されるようになるといいな、と思う。人間の欲求にはきりがなく、まして時代は、簡単でわかりやすい、情報へのアクセスを求めている。

資料の 収集・保存

県民の生涯学習と個人や地域の課題解決を支援するため、専門性の高いもの、特色あるものを中心に資料を収集・保存します。



閉架書庫

(3) 保存・管理

- ① 収蔵資料の増加に対し、保管スペースの見直しを図ります。
- ② 館内の案内掲示等を見直し、より利用しやすい図書館を作ります。

(2) 郷土資料・地図資料・児童図書研究室資料の収集等

- ① 岐阜県関係資料・行政資料の完全収集に努めます。
- ② 地図の研究・利用に供するため、国内外の地図関連資料を継続的に収集します。
- ③ 児童図書の研究・利用に供するために、絵本、児童文学、参考資料を継続的に収集します。

(1) 一般資料の収集

- ① 地域の文化・産業の発展やまちづくりを支えるため、幅広い分野にわたる資料を収集します。
- ② 県内市町村図書館等及び学校、行政機関の活動を支援するため、専門性の高い資料を収集します。



選書会

(1) レファレンスサービスの 質的充実

- ① 課題解決に役立つ情報を幅広く提供します。
- ② ニーズに即した「しらべかた案内」(パスファインダー)を継続作成し、より多くの方が利用できるよう工夫します。



しらべかた案内

(2) 課題解決支援のための事業の実施

- ① 行政機関との連携事業により、県政情報を県民に広く発信します。
- ② 就農・医療・子育て等地域社会のニーズに合わせたテーマ展示を行います。
- ③ 収集した郷土資料及び地図資料が一層活用されるよう工夫します。



健康医療情報コーナー

(3) 行政機関ほか教育機関・企業等との連携

- ① レファレンスサービスの充実により、県行政機関の課題解決を支援します。
- ② 社会教育文化施設の収蔵資料情報を共有することにより、同施設との連携を図ります。
- ③ 地域の活性化を支援するため、行政機関や地域企業との連携を模索します。
- ④ 地域の課題解決を支援するため、県内の大学等との連携を模索します。

(1) 読書活動推進支援

- ① 乳幼児・児童生徒に読書の楽しさを伝える場を提供します。
- ② 児童図書研究室資料を活用して、子どもと本を結ぶ活動・研究を支援します。
- ③ 小・中学校・特別支援学校に加え、高校を対象としたセット文庫を整備します。
- ④ 特集コーナーの設置を行い、読書活動を支援します。



おはなし会



録音図書作製

(2) 利用が困難な方への対応

- ① PRの充実等により、図書館利用に障がいのある方へのサービスを、一層向上させます。
- ② 来館が困難な方へのサービスを充実させます。

(3) 学びの場づくり

- ① 図書館訪問・見学・実習を受け入れ、図書館における学びを支援します。
- ② 生涯学習の推進のため、活動の場・情報交流の場として施設を提供します。
- ③ 県民が当館の運営を支援し地域に貢献するとともに、自らの学習の成果を生かす場として、サポーター等の活動の充実を図ります。

2 図書館 サービス

生涯学習の支援及び施設を利用した学習機会等の提供

県民の読書活動を生涯にわたって支援し、図書館を生かした学びの機会を提供します。

課題解決の支援と他機関連携

行政機関や社会教育機関、地域の企業等と連携しながら、資料の提供・レファレンスサービス(※1)等を通じて県民や地域の課題解決を支援します。

情報サービス

コンピュータシステムによる検索機能の強化、特色ある資料のデジタル化の推進、インターネット等を活用した情報発信の充実によって、情報サービスの向上を図ります。

(1) 検索の充実

- ① 当館のコンピュータシステムの改良により、図書や郷土資料、地図等の一括検索を実現します。
- ② 当館のコンピュータシステムの改良により、「岐阜県総合目録」の使いやすさを向上させます。
- ③ ホームページや蔵書検索を、タブレット端末やスマートフォン等のモバイル端末(※2)にも対応させます。

(2) 資料のデジタル化

- ① デジタル化が可能な地図資料を画像データ化し、ホームページ上に公開します。
- ② 雑誌記事のタイトル等をデータ化し、岐阜県関係情報を検索できるようにします。

(3) インターネット等による 情報発信

- ① 「しらべかた案内」(パスファインダー)やブックリスト、リンク集等課題解決に役立つ情報を提供します。



図書館ホームページ

レファレンスサービス

※1 レファレンスサービス
図書館などで、利用者の問い合わせに応じて図書の照会や検索をする業務(調べもの案内)のこと

※2 モバイル端末
小型軽量で持ち運ぶことができる情報端末装置のこと(小型ノートパソコン・スマートフォンなど)

3

県内市町村 図書館等への支援

市町村図書館等の相互協力や連携の推進、職員の資質向上に努め、県内図書館のサービス向上を支援します。

(1) 相互協力

- ①当館のコンピュータシステムの改良により、相互貸借制度の充実を図ります。
- ②相互貸借の担当者会議等により、図書館間の協力体制の充実を図ります。
- ③相互協力を円滑にするために、情報共有の場としてホームページ上に掲示板機能を導入します。



相互協力室

(3) 図書館間の連携の推進

- ①市町村図書館・公民館図書室を巡回・支援します。
- ②有益な情報収集・情報共有に努め、県内図書館の連携を深めます。



司書等研修会

(2) 職員の資質向上

- ①県内市町村図書館等の職員を対象とした専門性を高める研修・講座を実施します。
- ②県内市町村図書館等の職員を対象とした現場指導による職員研修(OJT※3)の機会を設けます。
- ③職員の派遣や受入れ、体験実習を通じて、人材育成や図書館業務の改善を支援します。

(1) 館内職員の研修

- ①館内における全体会議等を活用して、館内職員の資質向上に努めます。
- ②他団体主催の研修等に積極的に参加することを通じて、館内職員の資質向上に努めます。

(2) 広報活動

- ①さまざまな媒体を活用して、県民に図書館サービスについての広報活動を行います。
- ②ホームページのほかSNS(※4)等も活用し、より効果的な情報発信に努めます。
- ③地図資料の一層の活用を図るため学校等への広報活動を工夫します。

※3 OJT(オン・ザ・ジョブ・トレーニング)

実際にその仕事や活動をしながら指導を受け、その仕事や活動への力量を付けること

※4 SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

インターネット上の交流を通して利用者間でコミュニケーションを取れるようにするサービスのこと。フェイスブック・ツイッター・mixiなどがある。

4

職員研修・ 広報活動

多様な研修によって職員の資質向上に努めるとともに、効果的な広報活動の実施により、県図書館の周知の向上に努めます。



5

県民の
課題解決を
支える

岐阜県図書館の 特色あるコレクション

量・質ともに充実した

地図資料

地形図・外邦図・旧ソ連製地図・古地図など多様な約15万点の地図を所蔵する国内でも有数の図書館です。



細見美濃国絵図(天保5年)



木曾路名所一覧(葛飾北斎画・文政2年)

ふるさとの情報がそろそろ

郷土資料

岐阜県の中核図書館として県内で出版された資料を重点的に収集しています。



子どもと本を結ぶ

児童図書研究室資料

児童図書研究室では、絵本や参考資料など子どもの読書活動推進に役立つ資料を継続的に収集しています。



筑波大学名誉教授
薬袋 秀樹 氏

4年前から岐阜県図書館協議会委員として、県図書館の在り方について、委員の皆さんや図書館の皆さんと議論してきました。県図書館は、すべての県民の皆さんにそれぞれの立場で利用していただける図書館をめざしています。「岐阜のひとづくり、ものづくり、まちづくりを支えます」という「使命」のもとで、健康医療情報コーナーの設置、ビジネス情報や子育て情報の提供、関連機関との連携、ウェブサイトの充実などの新しいサービスを行ってきました。また、県内の市町村立図書館に対して、資料の貸出や情報の提供、職員の研修によって支援してきました。今回の「運営方針」では、これらの多様なサービスの一層の充実を図っています。ぜひ、県図書館をご利用ください。

6